

農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出書

朝日町農業委員会長 様

記載例

令和〇〇年〇〇月〇〇日

譲受人 氏名 農業 太郎

譲渡人 氏名 朝日 一郎

下記によって転用のため農地(採草放牧地)の権利を(設定・移転)したいので、農地法第5条第1項第6号の規定によって届け出ます。

1 当事者の氏名等	当事者の別	氏名			住所		
	譲受人	農業 太郎			朝日町柿〇〇番地		
	譲渡人	朝日 一郎			朝日町小向〇〇番地		
2 土地の所在等	土地の所在	地番	地目		面積 m ²	土地所有者	耕作者
			登記簿	現況		氏名	氏名
	小向字南里下	〇番〇	田	田	〇〇	朝日一郎	同左
						朝日町小向〇〇番地	同左
計		〇〇 m ²	(田	〇〇 m ² 、畑	m ²)		
3 権利を設定、移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定・移転の別		権利の設定・移転の時期	権利の存続期間	その他	
	所有権	設定 ・移転		令和〇〇年〇〇月〇〇日	永久		
4 転用計画	転用の目的	自己住宅			開発許可を要しない転用行為にあっては、都市計画法第29条の該当号		該当なし
	転用の時期	工事着工時期	令和〇〇年〇〇月〇〇日		工事完了時期	令和〇〇年〇〇月〇〇日	
	転用の目的に係る事業又は施設の概要	木造瓦葺二階建 居宅 1棟					
5 転用することによって生ずる附近の農地、作物等の被害の防除施設の概要	申請地の東側は道路、南側は雑種地、西側は水路、北側は田(譲渡人所有)となっている。 生活雑排水は東側下水に、雨水は東側道路側溝に排水する。 申請地北側及び西側にはコンクリート現場打ち擁壁を設け、農地及び水路への土砂の流出を防止する。 なお、工事施工にあたっては周辺農地に被害を及ぼさぬように注意して行い、被害が発生した場合には申請者の責任において補償する。						

(記載要領)

- 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を自署する場合には、押印を省略することができます。
- 法人である場合は、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその事務の内容をそれぞれ記載してください。
- 譲渡人が2人以上である場合には、届出書の差出人は「譲受人何某」、及び「譲渡人何某外何名」とし、届出書の1及び2の欄には「別紙記載のとおり」と記載して申請できるものとします。この場合の別紙の様式は、次の別紙1及び2のとおりとします。
- 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は配水施設等について具体的に記入してください。